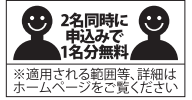


ユーザーニーズで進化する接着技術／自動車構造用接着剤の進歩／鉛はんだ代替導電性接着剤／
難燃性接着剤の技術開発動向／UV硬化形接着剤による生産性向上／解体性接着剤のトレンド／異種材料の接着技術



接着技術のトレンドと技術動向

構造接着、弾性接着、機能接着、短時間接着、シーリング接着、
粘接着、解体性接着
接着疑似術にまつわる7つのトレンドと各々の技術動向を解説



日時	2019年5月17日(金) 10:30~16:30	会場	東京・品川区大井町 きゅりあん 5F 第2講習室
受講料	48,600円 ⇒S&T会員 46,170円 ※S&T会員(郵送DM案内あるいはE-mail案内を希望される方)は価格が5%OFFになります。 (定価:本体45,000円+税3,600円 会員:本体42,750円+税3,420円)		資料・昼食付

講師 エーピーエス リサーチ 代表 若林 一民 氏

趣旨 接着技術のトレンドとして、構造接着・構造用接着剤、弾性接着・弾性接着剤、機能接着・機能性接着剤、短時間接着・短時間接着剤、シーリング接着・シーリング接着剤、粘接着・粘接着剤、解体性接着・解体性接着剤の7つの方向性を示し、各々についての技術動向について説明する。

自動車構造用接着剤の進歩には著しいものがあり、その詳細を紹介する。軽量化を目的に、軽くて丈夫な材料へのへの変換に伴い、異種材料用構造接着剤に注目が集まっている。「脱鉛はんだで環境対応」をキャッチフレーズに、電気・電子部品業界で鉛はんだ代替導電性接着剤の使用が進んでいる。鉄道車両業界で材料の見直し、特に難燃材料の見直しが始まっている。それゆえ難燃性接着剤及びその評価方法に注目が集まっている。UV・VUV硬化接着剤が短時間接着工法として、電気・電子部品の業界で注目されている。必要ときに剥がすことが出来る解体性接着剤が、被着材のリサイクルの視点で注目されている。自動車、鉄道車両、航空機産業で、燃費節約を目的に、軽量材料への置き換えが進んでいる。材料が適材適所で使用されるマルチマテリアル化に伴い、異種材料の接着に注目が集まっている。
以上をわかり易く説明することを本講座の趣旨とする。

プログラム	1. ユーザーニーズからみた7つのコンセプト 1.1 構造接着&構造用接着剤 1.2 機能接着&機能性接着剤 1.3 弾性接着&弾性接着剤 1.4 短時間接着&短時間接着剤 1.5 シーリング接着&シーリング接着剤 1.6 粘接着&粘接着剤 1.7 解体性接着&解体性接着剤	4. 難燃接着剤の現況 4.1 機能性接着・機能性接着剤とは 4.2 難燃性接着剤とは 4.3 燃焼の3条件 4.4 難燃化の基本的な考え方 4.5 難燃化とその機能 4.6 新規の難燃剤 4.7 UL試験方法 4.8 鉄道車両用材料の試験方法 4.9 自動車内装材用試験方法
	2. 自動車構造用接着剤の進歩 2.1 構造接着&構造用接着剤とは 2.2 構造用接着剤の種類 2.3 エポキシ樹脂系構造用接着剤 2.4 反応性アクリル系構造用接着剤 2.5 ポリウレタン系構造用接着剤 2.6 構造用接着剤の規格 2.7 構造用接着剤の用途	
	3. 鉛はんだ代替導電性接着剤の進歩 3.1 何故鉛はんだ代替導電性接着剤なの? 3.2 鉛はんだ代替導電性接着剤が期待される市場 3.3 鉛はんだ代替導電性接着剤の組成と導電機構 3.4 鉛はんだ代替導電性接着剤が抱える課題	6. 解体性接着剤のトレンド 6.1 解体性接着&解体性接着剤とは 6.2 解体性接着技術の開発動向 6.3 解体性接着剤が適用可能な分野
		7. 異種材料の接着 7.1 金属とプラスチックの接着 7.2 金属とゴムの接着

□ 質疑応答 □

■ 2名同時申込みで1名分無料 ■
(1名あたり定価半額の24,300円)

※2名様ともS&T会員登録をさせていただいた場合に限りです。 ※他の割引は併用できません。
※同一法人内(グループ会社でも可)による2名同時申込みのみ適用いたします。
※3名様以上のお申込みの場合、左記1名あたりの金額で受講できます。
※受講券、請求書は、代表者にご郵送いたします。
※請求書および領収書は1名様ごとに発行可能です。(通信欄に「請求書1名ごと発行」と記入ください。)

※講師、プログラムの内容が変更になる場合もございます。最新の情報はHPにてご確認ください。 ※申込用紙が複数枚必要な場合等は、本用紙をコピーしてお使いください。

セミナー申込用紙 B190517 (接着トレンド)			P
会社名 団体名		※太枠の中をご記入下さい。 ※□にチェックをご記入ください。 ※E-mailアドレスまたはFAX番号を必ずご記入下さい。	
部署		今後のご案内 <input type="checkbox"/> E-mail希望・登録済み } S&T会員価格を <input type="checkbox"/> 郵送希望・登録済み } 適用いたします。 <input type="checkbox"/> 希望しない } (E-mailアドレス必須)	
役職	〒		
ふりがな	住所	お支払方法 <input type="checkbox"/> 銀行振込 (振込予定日 月 日) <input type="checkbox"/> 当日現金払い	
氏名		通信欄	
TEL	FAX		
E-mail	※申込みに関する連絡に使用するため、可能な限りご記入ください。		
●受講料について 「2名同時申込みで1名分無料」については上記の注意事項をお読みください。 ●お申込みについて 申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申込みください。 また、当社ホームページからでもお申込みいただけます。 お申込みを確認次第、請求書・受講券・会場案内図をお送りします。 ●お支払いについて 受講料は、銀行振込(原則として開催日まで)、もしくは当日現金にてお支払いください。 銀行振込の場合、原則として領収書の発行はいたしません。 振込手数料はお客様が負担ください。		●個人情報の取り扱いについて ご記入いただいた個人情報は、事務連絡・発送の他、情報案内等に使用いたします。 詳しくはホームページをご覧ください。 ●キャンセル規定 開催日から逆算(営業日:土日・祝祭日等を除く)いたしまして、 ・開催7日前以前のキャンセル: キャンセル料はいただきません。 ・開催3~6日前でのキャンセル: 受講料の70% ・開催当日~2日前でのキャンセル・欠席: 受講料の100% ※ご注意※ 参加者が最少催行人数に達しない場合など、事情により中止になる場合がございます。	

S&T サイエンス & テクノロジー
 研究・技術・事業開発のためのセミナー/書籍
 サイエンス&テクノロジー株式会社
 TEL 03-5733-4188 FAX 03-5733-4187
 〒105-0013
 東京都港区浜松町1-2-12 浜松町F-1ビル7F
<http://www.science-t.com>